

淀屋橋心理療法センターとは・・・

当センターは1983年(昭和58年)、わが国初の家族療法専門機関として設立されました。以来、家族療法の普及をはじめ、学会発表・ワークショップ開催・マスコミ出演などにつとめてまいりました。現在はカウンセリングを中心に、本の出版・ホームページの充実などに力を入れています。

当センター 所長 略歴

所長／ 福田俊一 (ふくだしゅんいち)

- 1975年 大阪大学医学部卒。
大阪大学精神神経科、大阪府立病院神経科にて精神医療に取り組む。
- 1981年 米国フィラデルフィア・チャイルド・ガイダンス・クリニック (P.C.G.C.) にて家族療法を学ぶ。
- 1982年 住友病院心療内科、大阪厚生年金病院神経科、大阪市立小児保健センター精神科に勤務。
- 1983年 淀屋橋心理療法センターを開設 (大阪市中央区北浜 = 淀屋橋)。
- 1993年 設立10周年を機に、当センターを移転 (大阪府豊中市・緑地公園)。
現在に至る。

出版 物

- 「ちょっと気になる子どもの行動」 PHP 2009年
- 「克服できる過食症・拒食症」 星和書店 2005年
- 「しぐさで子どもの心がわかる本」 PHP 2004年
- 「過食症と拒食症」 星和書店 2001年
- 「しぐさでわかる心の病気」 エール出版社 2000年
- 「過食・拒食の家族療法」 ミネルヴァ書房 1999年
- 「家族の心理療法」 朱鷺書房 1998年
- 「家族療法 (文庫)」 (監修) 朝日新聞社 1994年
- 「家族療法の面接室から」 ミネルヴァ書房 1994年
- 「職場のストレス・マネジメント」 メディカ出版 1989年
- 「親教育学と家族心理学」 (共著) 金子書房 1987年
- <訳書>
- 「思春期やせ症の家族」 (監訳) 星和書店 1987年

当センターの情報は、インターネットでもご覧いただけます (各種検索エンジンにも登録)

www.yodoyabashift.com/

*** ご紹介欄 ***

患者さんの
お名前

様

ご紹介者

先生

年 月 日

<事前相談> (無料)

月曜～金曜 10:00～18:00

* 通常のカウンセリングは毎日おこなっています。

<淀屋橋心理療法センター Q&A>

* 「淀屋橋心理療法センター」の名称は、昭和58年の開設当時のもので、現在地に移転するまでは「淀屋橋」(大阪市中央区北浜)にて診療しておりました。

* 当センターの治療法は「家族療法」です。本人の工夫も家族の協力も大事にします。

* 当センターでは医師の所長のほか、二名の心理カウンセラーで相談にあたっています。担当が心理カウンセラーの場合、必要に応じて所長と相談いたしております。

淀屋橋心理療法センター

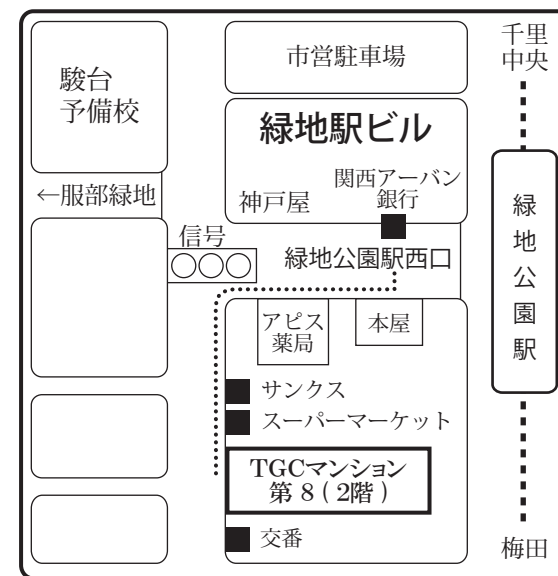
完全予約制

TEL.06-6866-1510

<電話受付時間> 月曜～金曜 11:00～15:00

〒561-0872 大阪府豊中市寺内2丁目13-49
TGC マンション第8-201号

初めて来所される方へ



北大阪急行 (地下鉄御堂筋線) 「緑地公園」駅下車。西改札を出て左に→喫茶「KIMURAYA」の横の階段を上がっていただくと、地図中の「緑地公園駅西口」です。前方の信号の手前を左に約100メートル歩いて下さい (建物の入口に電話BOXがあります)。

淀屋橋心理療法センター
www.yodoyabashift.com/

淀屋橋心理療法センターはこんなところです

『様々なご相談に対応いたします』

摂食障害（過食症・拒食症）、不登校、非行、対人緊張、ひきこもり、リストカット、うつ状態、強迫神経症、不安神経症、不眠、夫婦問題、職場のストレス、いじめ、家庭内暴力、過敏性大腸など。

『医療機関にかかりながらでも受診できます』

「今すぐに薬をやめるのは不安で・・・」「薬を飲みながら解決できないものか」・・・。
このような方は「薬は医療機関で、カウンセリングは当センターで」と、役割を分担することも可能です。尚、入院中の方は担当医の先生と連携をとらせていただく場合もあります。

『最初にご本人ぬき（親御さんだけ）でお越し下さい』

当センターのご相談の約半数は「ご本人ぬき」のカウンセリングです。それは、ご本人が力をつけられるための環境づくりをご両親と相談させていただき、ご本人の来所が必要な場合でも最初にご本人ぬきでお越しいただけます。「どうしても初回面接から本人の来所を」という方は事前相談の時にご相談ください。

『じっくり時間をかけて面接します』

一回の面接時間は一時間から一時間半。長い場合は二時間かけることもあります。また、初回面接では「問題解決の見通し」「誰の協力が必要か」「具体的なアドバイスは何回目まで」などについてお話しします。そして、具体的な目標設定をおこないます。

『専門のカウンセラーによる担当者制です』

ご相談いただく内容が、医療面を視野に入れたアプローチが必要か、それともカウンセラーによる心理的なアプローチが必要なのか、専門のスタッフが電話受付や事前相談の段階で判断いたします。カウンセリングがスタートしてから担当者がコロコロ変わることはありません。

『<見守りましょう>の落とし穴』

不登校などは見守ることで一見落ちついたように見えることがあります。でも、それだけではなかなか先に進めません。それは、見た目の落ちつきとは裏腹に内心は不安でいっぱいだからです。家庭でできる第一歩は子どもさんの胸の内にある不安や寂しさが子どもさんの口からでてくるように働きかけることなのです。

「事前相談」（無料）をご利用いただけます

【最初は誰でも不安です】

「一体どんなカウンセリングをするんだろう」「カウンセラーは信頼できる人なのか」「ちゃんと治してくれるのかな」「家族療法って何？」「まさか変なところじゃないだろうな」・・・。

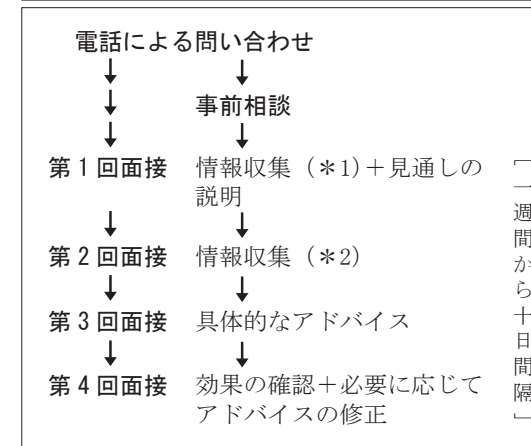
このように、初めてのカウンセリングを受けられる方の不安は限りありません。

【事前相談をご利用いただけます】

当センターでは初めてカウンセリングを受けられる方のために「事前相談」のシステムを設けております。時間は約一時間。お電話にて予約をとって来所していただき、不安に思っていることをカウンセラーに直接ご確認いただけます。そして、治療の進め方や解決の見通しなどについて納得していただけた場合は、正式なカウンセリングの予約をお取りください（お返事は後日でも結構です）。

もちろん事前相談の料金は「無料」です。

早期に具体的なアドバイス



(*1) これまでの経過・ご本人の性格・人との関わり方などについてお聞きします。

(*2) ご本人の日常生活・会話の様子を細かくお聞きします